社会医療法人
大雄会

地域医療連携広報誌

つながる医療

特集インタビュー

加藤 貴之 医師
かとう　たかゆき

総合大雄会病院
脳神経外科 臨床副院長

【 主な資格 】
- 日本脳神経外科学会専門医・指導医
- 日本脳神経血管内治療学会専門医
- 日本脳卒中学会脳卒中専門医
- 日本脳卒中の外科学会技術指導医
- 日本がん治療認定医機構
  がん治療認定医
- 医学博士

開頭手術とカテーテル治療の両方を行っています。
患者さまにとって最適な治療法を提案します。

脳神経外科 臨床副院長　**加藤 貴之**

先生の携わっている治療について教えてください。

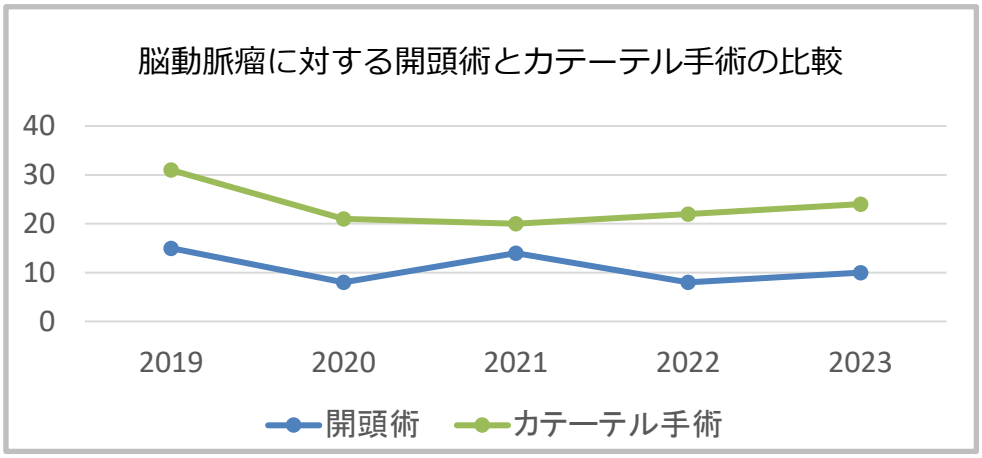
尾張西部医療圏の中核病院として、特に救急医療に力を入れる中、当科は脳神経系疾患全般を対象とし、脳動脈瘤塞栓術や頚動脈ステント留置術、脳梗塞超急性期のカテーテルによる再開通治療など、先進的な血管内治療や脳神経外科領域で扱う内視鏡手術を行う体制を整え、より高度な医療をご提供できる体制をとっています。脳神経外科における主な対象疾患は脳梗塞、脳出血、脳動脈瘤、脳挫傷、慢性硬膜下血腫、脳腫瘍などがあります。

神経内視鏡手術について教えてください。

神経内視鏡手術とは、脳出血や脳室内の腫瘍性疾患を治療する際に行う手術です。開頭して脳を圧排しながら行う従来の脳神経外科手術の侵襲を少しでも小さくするために開発されてきた方法で、穿頭術（10mm程度の小さい穴）で行うことができます。その結果、手術時間を短縮した、侵襲をおさえた手術が可能となります。

また、開頭手術では到達できなかった部分を手術することができるようになりました。

現在、脳神経外科全体で取り組んでいる治療です。我々は脳神経外科医ですが、「外科的治療が常に最良」と考えているわけではありません。患者さまの年齢、全身状態、脳疾患の程度、社会的立場、家庭環境などは一人ひとり異なりますので、経験と実績に基づいて十分な情報をできるだけわかりやすく提供し、患者さまご本人、ご家族とも相談のうえ治療方針を決定しております。より良い医療を心のこもったかたちで提供できるよう、今後も努力してまいります。



	2019	2020	2021	2022	2023
開頭術	15	8	14	8	10
カテーテル手術	31	21	20	22	24

脳出血に対する神経内視鏡手術（手術時間は1時間程度）の術前・術後画像

術前

術後

今後の活動についての目標や展望を教えてください。

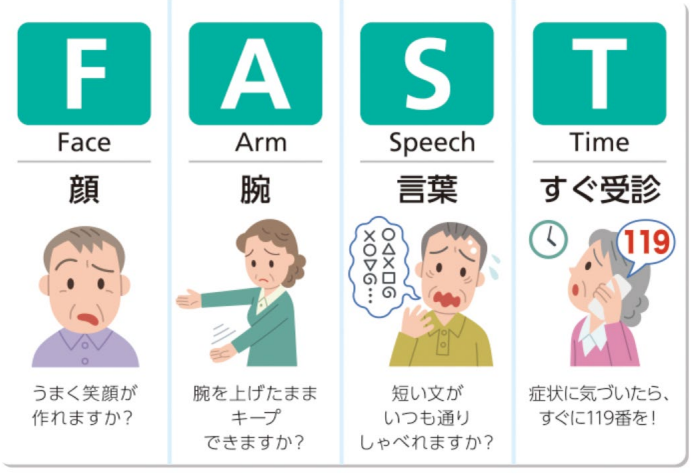
当科では、外科手術とカテーテル治療の両方を行っています。神経内視鏡手術やカテーテル治療の症例数も増えており、患者さまに最適な治療法を提示できる様に心がけています。
また技術的にも学ぶ機会が多いので、若い医師の良き学び場として定着して行く事を目標としています。

ワンポイントアドバイス

「脳梗塞」簡単セルフチェック

キーポイントは「突然」と「片側」「FAST」チェックをしてみましょう。

脳梗塞の症状は「顔」「腕」「言葉」に現れやすく、それも突然に片側のみに現れることが多いのです。
右記のような症状があるか自分で鏡を見てチェックしてみましょう。
症状がある場合は直ちに専門医に診察してもらいましょう。



「脳卒中センター」として365日24時間体制で脳神経外科医が常駐し、救急に対応しています。

先生の事をもっと知りたい！

●患者さまを診察する際、大切にしている事は何ですか？

あまり深刻にならないようにお話をすることを心掛けています。
例えば、腫瘍や脳動脈瘤がありますとお話をすると結構落ち込んでしまう患者さまもお見えになるので、「コブができているようですが大丈夫ですので、定期的に検査をしていきましょう」などと言葉を選んで説明をするようにしています。

●なぜこの診療科を専攻したのか教えてください。

学生の時から外科系の診療科に興味があり、部活（軟式テニス部）の顧問が脳神経外科の教授であったとことと、先輩も脳神経外科に進む人が多かったということも影響していると思います。

●今までで特に印象に残っている症例を教えてください。

研修医になったばかりのころ、悪性脳腫瘍で治療をされている患者さんを担当したのですが自分と同い年の看護師さんだったんです。
その方も当たり前ですが看護師になったばかりでこれから色々な志もあったと思うのですが・・・。結局最後まで担当しました。
その患者さんは今でも時々思い出しますね。

●休みの日の過ごし方を教えてください。

最近、久しぶりにスキーを始めました。学生時代や研修医のころまでは、よくスキーをしていました。
そこから暫くご無沙汰だったのですが、子供が大きくなってきたことがきっかけとなり、また始めました。折角なのでこの機会に家族全員スキー道具一式新調しちゃいました。
趣味で電気工事士の資格を取得したので、照明器具やコンセント追加などの簡単なDIY工事を行っています。

詳しくは、地域医療連携室までお問い合わせください

社会医療法人大雄会
地域医療連携室
<TEL>0586-26-2366 <FAX>0586-24-9999
受付時間 ▶ 月～金曜 ／ 8:30～19:00、土曜 ／ 8:30～12:30 ※祝日･年末年始は除く。